

J Aバンクあいちにおける地域密着型金融の取組状況（令和元年度）

J Aバンクあいち（愛知県下 20 J Aと愛知県信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、地域密着型金融の推進に取り組んでまいりました。

令和元年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 地域の活性化のための融資を始めとする支援

（J Aバンクあいちの農業メインバンク機能強化への取組み）

J Aバンクあいちでは、地域における農業の担い手との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

（1） 農業融資商品の適切な提供

J Aバンクあいちでは、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業の担い手の農業経営と生活をサポートしています。

令和2年3月末時点のJ Aバンクあいちの農業関係資金^{(注)1}残高は50,588百万円、日本政策金融公庫等の受託貸付金^{(注)2}残高は21,903百万円を取り扱っています。

(注) 1 農業関係資金とは、農業の担い手および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関する事業に必要な資金等が該当します。

2 J Aバンクあいちが農業の担い手の窓口となり、日本政策金融公庫などの受託貸付金の取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】

(単位：百万円)

営農類型	年月	令和2年3月末	平成31年3月末	増減
農業		36,313	36,898	△585
穀作		3,088	3,043	45
野菜・園芸		13,768	13,380	388
果樹・樹園農業		1,472	1,482	△10
工芸作物		178	242	△64
養豚・肉牛・酪農		5,166	5,609	△443
養鶏・鶏卵		2,412	2,565	△153
養蚕		0	0	0
その他農業 ^{(注)1}		10,230	10,577	△347
農業関連団体等 ^{(注)2}		14,275	15,685	△1,410
合計		50,588	52,583	△1,995

- (注) 1 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業の担い手が含まれています。
- 2 「農業関連団体等」には、JAや全農(経済連)等とその子会社等が含まれています。
- 3 一部の統計数値については四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合があります。

【資金種別別農業資金残高】

(単位：百万円)

種 類	年 月	令和2年3月末	平成31年3月末	増 減
プロパー資金 ^{(注)1}		31,059	31,602	△543
農業制度資金 ^{(注)2}		19,529	20,980	△1,451
農業近代化資金		7,135	7,645	△510
その他制度資金 ^{(注)3}		12,394	13,335	△941
合 計		50,588	52,583	△1,995

- (注) 1 プロパー資金とは、JA・信連原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンクあいちが低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の間接的に融資するものと②を対象としています。
- 3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。
- 4 一部の統計数値については四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合があります。

【農業資金の受託貸付金残高】

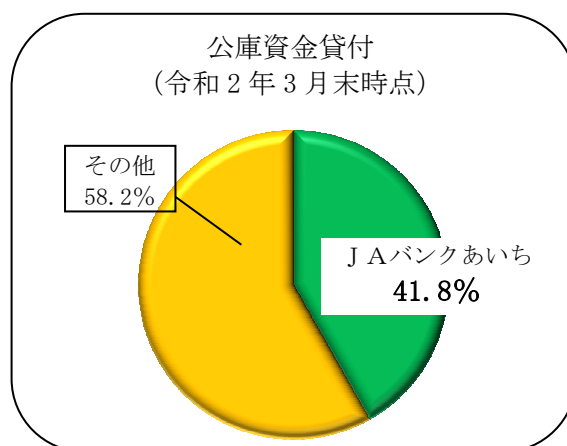
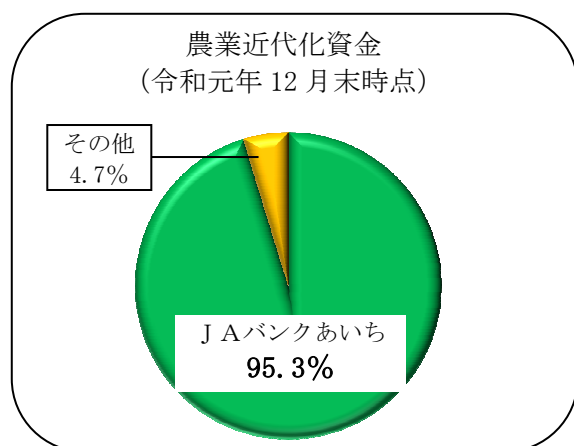
(単位：百万円)

種 類	年 月	令和2年3月末	平成31年3月末	増 減
日本政策金融公庫資金		21,903	34,149	△12,246
その他		0	0	0
合 計		21,903	34,149	△12,246

<参考：愛知県の農業近代化資金および公庫資金貸付のシェア>

JAバンクあいちは、日本政策金融公庫資金の取扱いにおいて、約40%のシェアを占めており、主要な農業関係の制度資金である農業近代化資金においては、トップシェアを誇っています。

[愛知県の農業近代化資金および公庫資金貸付のシェア]



(注)その他には、日本政策金融公庫が行う貸付も含まれています。

【農業近代化資金のシェア】 (単位：%)

金融機関	年月		
	元年12月	30年12月	増減
J Aバンクあいち	95.3	96.3	△1.0
その他	4.7	3.7	1.0

【公庫資金貸付のシェア】 (単位：%)

金融機関	年月		
	2年3月	31年3月	増減
J Aバンクあいち	41.8	55.5	△13.7
その他	58.2	44.5	13.7

【新規就農者をサポートする資金の取扱実績】

(単位：件、百万円)

資金名	平成30年度		令和元年度		令和2年3月末 残高
	実行件数	実行金額	実行件数	実行金額	
青年等就農資金	49	479	41	371	1,653
就農支援資金 (転貸)	-	-	-	-	555
合計	49	479	41	371	2,208

(2) 農業経営にかかわる金融負担軽減に資する支援

J A愛知信連は、農業の担い手の金融負担を軽減し、農業経営の安定化を図ることを目的として、県下J Aが融資する農業関係資金のうち、一定の条件を満たす資金を対象に、農業者の金利負担・保証料負担を軽減する事業である利子補給事業および保証料助成事業を実施しています。

【農業経営に関わる金融負担軽減に資する支援の実績】

(単位：件、百万円)

事業	平成30年度		令和元年度	
	助成件数	助成金額	助成件数	助成金額
利子助成・利子補給	4,295	82	4,860	87
保証料助成	850	92	1,089	98
合計	5,145	174	5,949	185

2 農業の担い手に対する融資以外の支援

J Aバンクあいちでは、農業の担い手をサポートするため、融資以外に次の取り組みを行っています。

(1) 農業の担い手の経営課題に応えるためのコンサルティング機能の発揮

J A愛知信連は、農業の担い手が抱える多種多様な経営課題へ対応するため、農業経営のコンサルティングを行う専門チームが中心となって、農業の担い手のもとに出向いて把握した様々な経営課題に対して適時・的確な改善策を提案するなど、経営改善に向けたコンサルティングを実施しています。

(2) 経営不振農家の経営改善支援

J Aバンクあいちでは、関係機関と協議するなど、農業の担い手の経営改善・再建に向け、次のとおり取り組んでいます。

【令和元年度の農業の担い手の経営改善支援等の取組実績】

(単位：先)

取引先数 債務者区分等	期 初 経 営 改 善 支 援 取 組 先 A	Aのうち	Aのうち	Aのうち	再生計画 策定率 = a / A	ランクア ップ率 = b / A	
		再生計画を 策定した先 数 a	期末に債務者 区分がラン クアップし た先数 b	期末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 c			
正常先①	11	11		11	100.0%		
要注意 先	うち その他要注意先②	5	5	1	4	100.0%	20.0%
	うち要管理先③	4	4	0	4	100.0%	0.0%
破綻懸念先④	11	7	1	9	63.6%	9.1%	
実質破綻先⑤	5	4	0	5	80.0%	0.0%	
破綻先⑥	0	0	0	0	0.0%	0.0%	
小計(②～⑥計)	25	20	2	22	80.0%	8.0%	
合 計	36	31	2	33	86.1%	5.6%	

(注) 期初経営改善支援取組先および債務者区分は平成31年3月末時点でのものです。

(3) JAバンクあいちにおける講演会・セミナー等の開催状況

JAバンクあいちでは、農業の担い手等の経営を支援するため、講演会・セミナー等の開催および開催実施に向けた活動に次表のとおり取り組みました。

【令和元年度 講演会・セミナー開催実績】

講演会名	関係JA名	参加者	内 容
野菜づくり教室	JAなごや	組合員及び 利用者 2,333名	野菜づくりについての基本的な知識 や実演・実習
農と住の調和を考える会		組合員 280名	税制等に関する基礎知識の普及向 上、土地活用方法の研修等
確定申告相談		組合員 1,127名	確定申告書作成支援
相続税対策相談		組合員 359名	相続税事前対策支援
税制セミナー	JA天白信用	組合員、他農 協の職員及 び司法書士 等 40名	民事信託についてのセミナー
税務相談会		組合員 20名～24名	税についての個別相談
新規就農・6次産業化 講演会	JA尾張中央	認定農業者 及び組合員 等 50名	講演①：自園の個性を生かすPR方 法 (講師：中野 公雄 氏)

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
新規就農・6次産業化講演会	J A尾張中央	認定農業者及び組合員等 50名	講演②：持続可能な農業のあり方について (講師：江川 正道 氏)
アグリスクール	J A西春日井	管内希望者 16名	野菜の専門的な栽培技術・知識の習得
確定申告研修会	J Aあいち知多	組合員、職員 53名	令和元年度分確定申告書作成支援 e-taxによる申告導入支援
農業通年講座		組合員、職員 42名	農業体験コース・野菜習得コース 果樹・花卉習得コース
農業塾	J A愛知西	個人で興味のある方 8名	担い手コース・いきがいコース (講師：J A営農部)
新規就農者セミナー	J Aあいち海部	新規就農者 16名	講演：これまでの取組みと今後の課題 (講師：各種の農業生産者)
外国人特定技能制度説明会		認定農業者 (個人・法人) 15名	講演：特定技能制度について (講師：J A愛知中央会、㈱ワークマネジメント)
農業塾		正・准組合員 またはその 家族 30名	野菜作りの基本的な知識習得
就農塾		就農対象者 25名	産直としての基礎的な知識習得
農業青色申告部会 税務研修	J Aあいち中央	農業青色申告部会員 74名	軽減税率制度について
農業青色申告部会 税務研修		農業青色申告部会員 13名	相続税、贈与税について
農業青色申告部会 税務研修		農業青色申告部会員 15名	節税対策について
農業青色申告部会 指導会		農業青色申告部会員 4,073名	記帳指導～確定申告支援
J Aあいち中央青年部と 安城市議会議員との意見 交換会		青年部 25名	安城市議会議員との意見交換
産直就農塾		申込者 26名	産直出荷を目的とした栽培指導
いちじくスクール		申込者 11名	いちじく農家の育成

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容	
農業と福祉 障がい者の就労をみんなで考える会	J A あいち中央	申込者 200 名	近隣市における農福連携の状況について	
農業体験活動		申込者 387 名	田植え、米収穫、とうもろこし収穫、人参収穫体験	
相続税対策セミナー	J A 西三河	組合員 管内希望者 150 名	講演：相続の基本と上手な税金対策 (講師：榊原 大志 氏)	
農業塾		管内希望者 8 名	露地野菜栽培指導	
相談会 (源泉徴収、年末調整、確定申告)		農業青色申告会員 371 名	税務・記帳指導等	
受付相談会 (記帳相談、消費税)				
農業塾	J A あいち三河	管内希望者 14 名	露地野菜栽培指導 (基礎)	
いちご産地活性化プロジェクト		生産者・県・市町職員 21 名	新規就農対策の検討 (ハウス研修所の建設) (ハウス団地建設検討)	
いちご塾		全国・管内新規就農者 5 名	いちご栽培基礎知識 栽培技術指導	
自然薯塾		管内希望者 2 名	自然薯栽培基礎知識 栽培技術指導	
新規就農支援会議		管内希望者 新規就農者 10 名	栽培・経営指導	
経営記帳指導		管内希望者 70 名	経営記帳指導・簡易経営診断	
上期源泉研修会		J A ひまわり	申告部会員 495 名	源泉対応支援
年末調整研修会			申告部会員 495 名	源泉対応支援
確定申告相談会	申告部会員 1,005 名		確定申告支援	
とよかわ農業塾	管内希望者 32 名		基本的な栽培管理の習得に向けたサポート	
とよかわ就農塾	管内希望者 4 名		栽培の基礎、財務・労務管理など農業経営に必要な知識・技術の習得に向けたサポート	
新人簿記講習会	J A 蒲郡市	青色申告者 3 名	新人支援	

講演会名	関係 J A 名	参加者	内 容
上期源泉納付説明会	J A 蒲郡市	青色申告書 115 名	源泉納付支援
年末調整事前講習会		青色申告者 119 名	年末調整支援
年末調整作業説明会		青色申告書 125 名	年末調整支援
確定申告事前講習会		青色申告者 225 名	確定申告作成支援
確定申告講習会		青色申告者 174 名	確定申告作成支援
蒲郡柑橘同志会 みかん勉強会		同志会会員 25 名	講演：労災保険について (講師：J A 愛知中央会 担い手対策部 松浦 直人 氏)
税務相談	J A 愛知みなみ	組合員 450 名	源泉徴収・年末調整・確定申告書作成等の相談
パソコン会員決算説明会	J A 豊橋	組合員 77 名	パソコンでの青色申告決算書作成時の注意点の説明
農業経営者セミナー		農業経営者 (法人・個人) 54 名	法人化のメリットと留意点

3 経営の将来性を見極める融資手法や農業の担い手に適した資金供給手法の提供

J A バンク あいち では、農業の担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

(1) 負債整理資金の提供による償還負担の軽減支援

J A バンク あいち では、農業の担い手の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【令和元年度負債整理資金の貸出実績】

(単位：件、百万円)

資金名	令和元年度		令和 2 年 3 月 末 残 高
	実行件数	実行金額	
農業経営負担軽減支援資金	0	0	1
畜産特別資金	0	0	14
合 計	0	0	15

(注) 1 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、J A などの融資機関において取り扱っています。

2 畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、J A などの融資機関において取り扱っています。

(2) 動産担保融資の活用

J A バンク あいち では、農畜産物を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。

その融資実績は次表のとおりです。

【動産担保融資活用実績】 (単位：件、百万円)

種 類	令和元年度末	
	件数	残高
農産物	0	0
畜産物	2	25
その他	0	0
合 計	2	25

4 地域農業の発展に寄与する農業関連金融商品の開発

J Aバンクあいちでは、地域農業の発展に寄与するため、農業関連金融商品の開発に取り組みました。

【農業関連金融商品の開発】

商品名	関係 J A 名	内容
絆キャンペーン新鮮野菜プレゼント	J A なごや	定期貯金 10 万円を一口として抽選を行い、758 名に新鮮野菜を贈呈
農業体験付き定期貯金「アグリパック」	J A あいち知多	一口当たり 100 万円以上新規ご契約の個人の方を対象に、キャベツ等の収穫体験を実施
はなまる定期	J A 愛知西	預入れ額 30 万円を 1 口として抽選を行い、870 名に鉢花を贈呈
いちご狩り特典付き定期貯金「いちご定期 3 1」	J A 豊橋	一口当たり 50 万円以上新規ご契約の個人の方を対象に、いちご圃場での収穫体験（食べ放題、お土産つき）を実施
農業応援定期積金「つみたて！愛知」	県下 J A	定期積金 50 万円を一口として積立 1 年目と 3 年目に抽選を行い、当選者に愛知県産農畜産物を贈呈

5 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

J Aバンクあいちでは、地域社会へ貢献するため、食農教育応援事業に取り組みました。

(1) 農業に関する教材本の配付

J Aバンクあいちでは、地域の小学生等の農業に対する理解を促進する食農教育応援事業の一環として、教材本「農業とわたしたちの暮らし」の配付に取り組んでいます。

なお、令和元年度については、教材本「農業とわたしたちの暮らし[小学校高学年]」を愛知県下小学校 975 校へ 83,876 セット、「農業とわたしたちの暮らし[特別支援教育版]」を愛知県下小学校および特別支援学校 52 校へ 887 セット、県下 J A を通じて配付し、学校の授業等において活用していただいています。

(2) 食農教育の実践活動

県下 J A では、食農教育応援事業の一環として、食農教育の実践活動に次表のとおり取り組みました。

【食農教育の実践活動】

J A 名	活動名	活動内容
J A 尾張中央	農業体験ツアー	果樹の収穫体験等の親子参加型の農業体験ツアー
J A 西春日井	農業体験学習・教育	田植え作業から稲刈り（収穫）作業までの米作り体験、管内特産物であるイチジクの圃場や農作業の見学
	家族収穫体験	住宅ローン契約者を対象として家族で参加できる野菜の収穫体験会を開催
J A あいち知多	食農出前講座	農業体験実習および調理実習の実施
J A 愛知北	収穫体験	住宅ローン契約者を対象としてさつまいもの苗植え、栽培管理、収穫体験を実施
J A 海部東	子どものうぎょうきょうどうくみあい	田植え・稲刈り体験、野菜作り体験等
J A あいち中央	バケツ稲	バケツ稲で米作り体験
	こども農業体験スクール“あおみっ子”	農業体験（稲刈り体験、落花生播種・収穫体験等）
J A 西三河	稲づくり体験	地域農業者等の協力による、小学校 5 年生を対象とした稲づくり体験
J A 愛知東	こども農学校	管内の小学校 3～6 年生を対象に農業体験、収穫物の販売体験を実施
J A ひまわり	食育キャラバン隊	保育施設を訪問し、野菜クイズや紙芝居等の参加型の体験を実施
	農業施設見学	管内の小生に対し、花き集出荷センターやとまと集出荷センターの見学を実施
J A 蒲郡市	親子で食育探検隊	市内在住の小生以下の親子を対象に、生産者の圃場見学およびクッキング教室を開催
J A 蒲郡市	サツマイモ収穫体験	市内の幼稚園児とその父母を対象に、遊休圃場を活用して J A が栽培したサツマイモの収穫体験を実施